
ろくでなしの最後の善意

ロスタイム

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ろくでなしの最後の善意

【Nコード】

N4919D

【作者名】

ロスタイム

【あらすじ】

自分の半生を、ノンフィクションで綴ってみました。お粗末なものです。すいません。

今日も、曇天の空模様。

偽りの理由を付け、金をせびる。

今日も、昨日と同じむしり取った金で、酒屋でビールを2本買い、それを一気に飲み干し、向かう先はいつもと同じパチンコ屋。逃げ

るように家を飛び出し、耳に残る、家内の悲痛な叫び声、頭の片隅には残るが、朝から、夜勤明けの警備員、キャバクラのお姉ちゃん、二トのお兄ちゃんたちに混じり、土建屋の社長だと偽り、他愛もない会話に参加している。

もうその時点で、自分の心は、有頂天だ　むしりとった、ポケットの中のかね、耳に残っていた叫び声もどこふく風である。

そんな快楽的な状態も、物の数時間で、帰えうせ、いきと同じように、酒をあおり、家路に向かう。どうしよう、どうしよう、思いつくのは、とうていすぐに見破られるような、偽りのシナリオだ。翌日も、その先も、嘘のシナリオをだしに金をむしりとする。さすがに自分でも、こりゃあ、病気

かな、自分なんて存在しない方が、お前のためになる、死んでお前に償う、必ず立ち直りお前を楽にさせてやる。すべての思いを、彼女には伝えているつもりでも、心の奥底には、明日も狂人たちの集まるあの場所にゆき、嘘、偽りの自分を演じてみたい。こんな自分にも、転機が訪れてくれた。金もなく、ふて寝をし、見ていた薬物依存症のテレビであった、自分が映し出されているようで、あまりの嫌悪感で、流しではいた。今専門医にかかり、半年が過ぎようとしている。

だが、私の傍らには、もう、妻の姿はない。今、恋人、家族であるいている人々を見ると、ほほえみさえでてくる。しかし、私に、償い、楽しみ、喜びを共感していける大切な人はいないし、声も聞け

ず、ただ一人三つの部屋のある家で、すべての明かりをつけ、テレビをつけ、一人一番小さな部屋の片隅に、布団を丸め込み、小さくな
り一日をすごしている。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4919d/>

ろくでなしの最後の善意

2011年1月19日21時38分発行